



檜葉町のミュージアムを見学

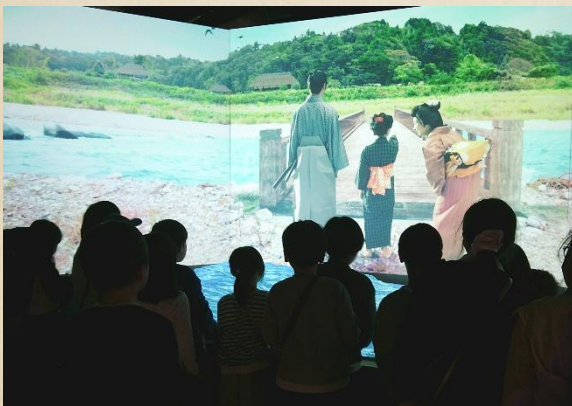
4月27日（月）のこども教室で、檜葉町コミュニティセンターの1階にある「檜葉町×東京大学総合研究博物館連携ミュージアム 大地とまちのタイムライン」を見学に行きました。この施設は、檜葉町と東京大学総合研究資料館が連携で展示を行っているもので、檜葉町の過去から未来を創造することのできる場所となっています。

まず初めに檜葉町生涯まなび課の嶋川さんより、檜葉町に古くから伝わる県指定重要無形文化財の「大滝神社の浜下り行事」について説明していただきました。写真をもとに5日間にわたる行事内容をお話していただき、子どもたちも興味津々な様子で話を聞いていました。なかには今年の浜下り行事に参加した児童もおり、見覚えのある写真もあったようです。

嶋川さんのお話を聞く様子



プロジェクションシアターや鉱石・古生物化石標本、大地のタイムラインに夢中!!



「わたしたち」からのメッセージ
檜葉町への思いをカードに書きました



ミュージアムを見学した後は、嶋川さんからお話にあった大滝神社に行きました!



嶋川さんの説明を思い出しながら、木戸川溪谷マップを見ています

実際に神社でお籠もりをしたり、山下りをしたりする場所を見て、子どもたちは驚いていました。

子どもたちからは、“もっと見たかった!” “またミュージアムに行きたい!” などの声がありました。檜葉町は古くから伝わる行事を大切にしていることが子どもたちにも伝わったようでした。

さつまいもの苗植え体験

こども教室で毎年お世話になっているアイデアファームの鈴木さんたちと、さつまいもの苗植えをしました。

今年も広い畑に、たくさんの苗を植えました。上級生が下級生に植え方を教えている様子や、鈴木さんたちに質問している姿がありました。



子どもたちは、秋の芋ほりも楽しみにしており、苗を植えながら“芋ほり楽しみだなあ”“さつまいもで何を作ろうかなあ”と話していました。



今年はどのようなさつまいもが育つのか楽しみです♪

いわき公園でハイキング

5月16日（土）のネイチャーサタデー（土曜学習）で、榊葉町のホトトギス山に登る予定でしたが、近隣地域で熊の目撃情報があったことから急遽予定を変更し、福島県営いわき公園に行きました。

地域住民の森さんたちに案内していただき、まずはいわき公園内にある“森のわくわく橋”を目指しました。橋にたどり着くまでに、疲れてしまった子もいましたが、友達同士励ましあって歩いていました。橋からの景色はとても綺麗でした ✨



たくさん歩いた後は、皆でお弁当を食べました。お腹が空いていたので、あっという間に食べ終わり、残りの時間は、遊具で遊びました。森さんが、野外活動で活用できるロープ投げを教えてくださいました。まっすぐ上に投げるのはなかなか難しかったです。



今回ホトトギス山に登れなかったのでは残念でしたが、皆で歩いたりお弁当を食べたりと楽しく活動することができました！機会があればまたリベンジしたいと思います！